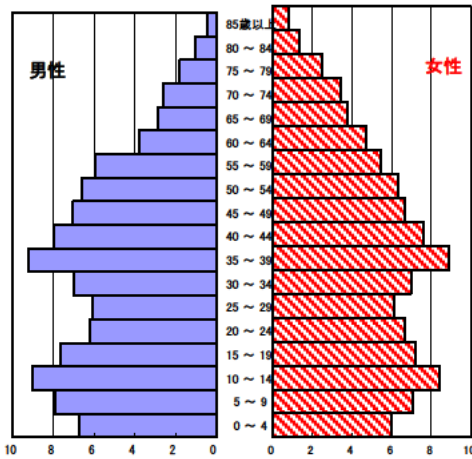


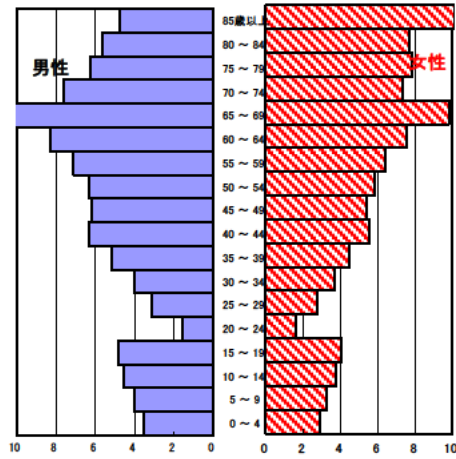
熊野保健所管内の現状 (管内: 熊野市、御浜町、紀宝町)

1 人口の状況

人口ピラミッド比較
昭和60年(1985年)



平成28年(2016年)



人口静態(平成28年10月1日現在) 単位:人

	計	男性	女性
人口数	36,730	16,942	19,788
65歳以上人口	14,329	5,890	8,439
(構成比 %)	39.0	34.8	42.6
	[28.2]	[25.3]	[30.9]
世帯数	16,874	[725,366]	
一世帯人数	2.18	[2.49]	

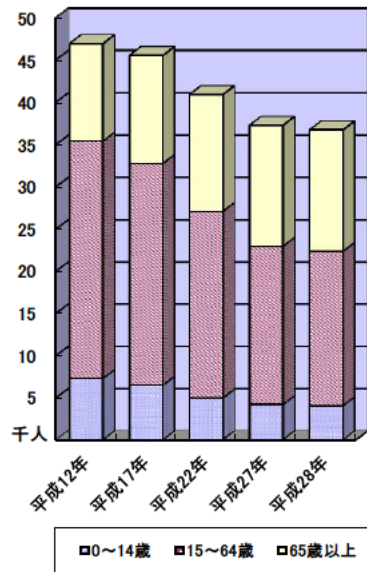
[]内は三重県

人口動態(平成28年)確定数 単位:人

	計	男性	女性
出生数	217	105	112
死亡数	591	302	289
出生率(人口千対)	5.91	[7.30]	
死亡率(人口千対)	16.09	[10.97]	

[]内は三重県

3区分別人口の推移



3区分別人口の推移

単位:人

	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)
0~14歳	6,474	4,957	4,168	4,035
15~64歳	26,284	22,132	18,766	18,321
65歳以上	12,736	13,781	14,291	14,329

2 母子保健の状況

人口動態(平成28年)確定数

単位:人

	出生数		乳児死亡数(再掲)		死産数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
	低体重児	新生児						
熊野地域	217	28	0	0	4	0	128	49
[率]	[5.9]	[12.9]	[0.0]	[0.0]	[18.1]	[0.0]	[3.5]	[1.3]
三重県	13,202	1,214	22	12	319	75	8,245	2,934
[率]	[7.3]	[9.2]	[1.7]	[0.9]	[23.6]	[5.7]	[4.6]	[1.6]

出生率(人口千対)、低体重児(出生百対)、乳児死亡・新生児(出生千対)

死産(出産千対)、周産期死亡(出生千対)、婚姻・離婚(人口千対)

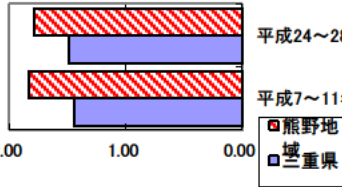
合計特殊出生率

	平成7～11年	平成24～28年
熊野地域	1.83	1.78
三重県	1.45	1.49

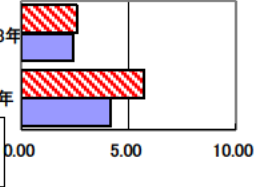
乳児死亡率(出生千対)

熊野地域	5.74	2.57
三重県	4.17	2.42

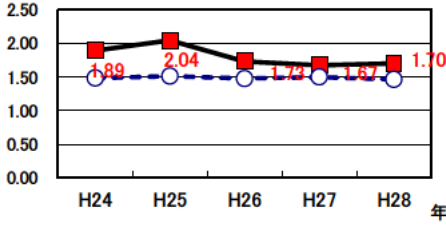
合計特殊出生率の推移



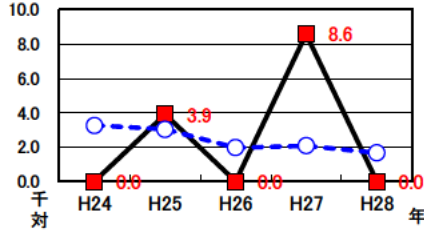
乳児死亡率の推移



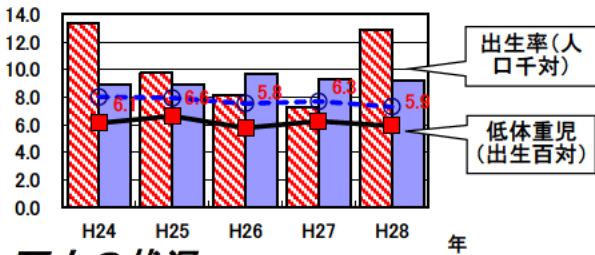
合計特殊出生率の推移



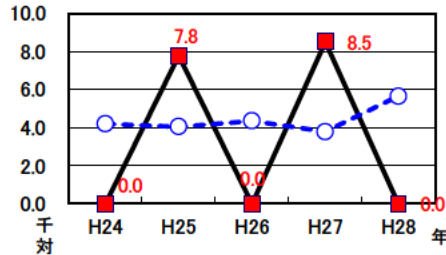
乳児死亡率の推移



出生率・低体重児出生率の推移



周産期死亡率の推移
(出産千対)



3 死亡の状況

年齢調整死亡率 人口10万対

死因	男性	女性
悪性新生物	175.9 [160.2]	82.2 [81.0]
心疾患	60.3 [65.6]	37.1 [34.6]
脳血管疾患	40.9 [39.1]	24.8 [22.7]
交通事故	23.6 [6.8]	3.1 [2.2]
肝疾患	15.2 [7.6]	3.6 [2.9]
糖尿病	9.9 [5.8]	0.9 [2.9]
高血圧	2.2 [1.5]	1.1 [1.4]

40歳～64歳における生活習慣病死亡率

	計	男性	女性
熊野地域	264.0	324.2	206.1
三重県	183.6	238.2	129.7

直近5年間の平均

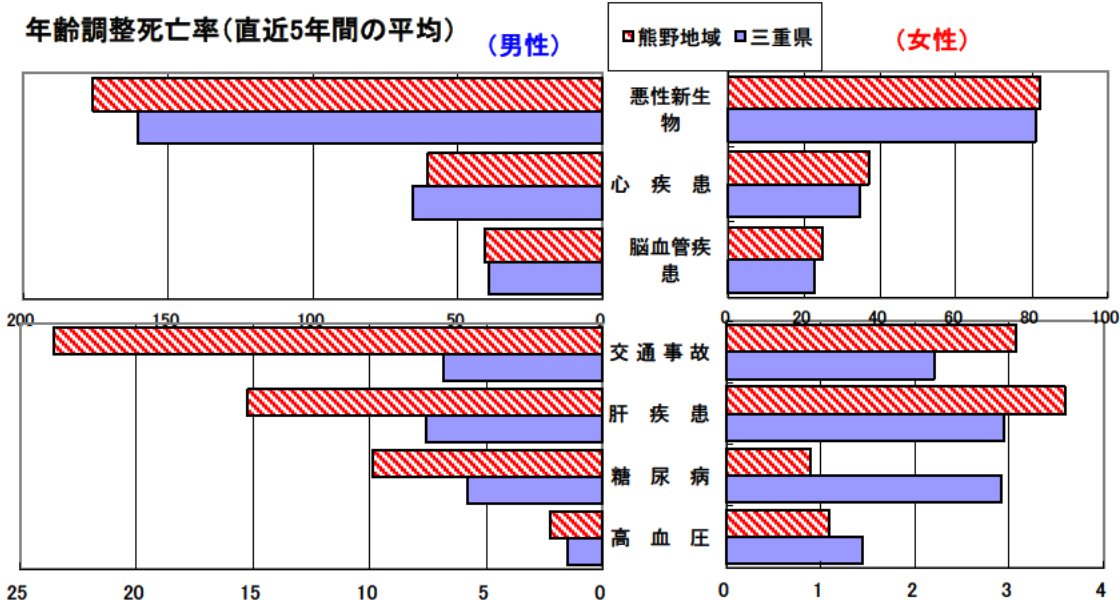
自殺者数

	計	男性	女性
熊野地域	42	30	12
人口10万対	22.1	34.1	11.8
三重県	1,632	1,132	500
人口10万対	17.9	25.5	10.7

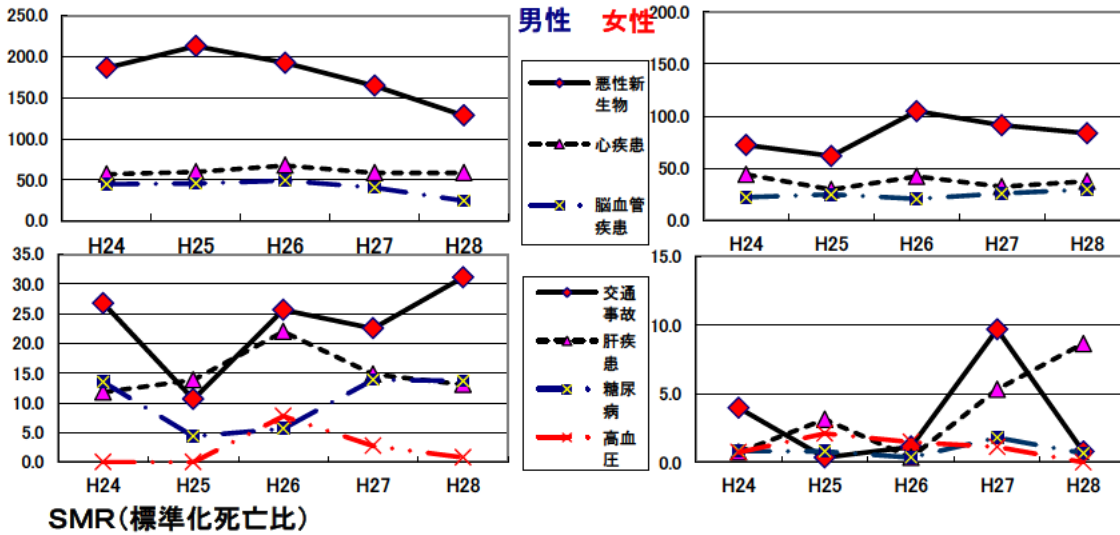
直近5年間の平均

直近5年間の平均(年齢調整は昭和60年モデル人口を使用)
[]内は三重県

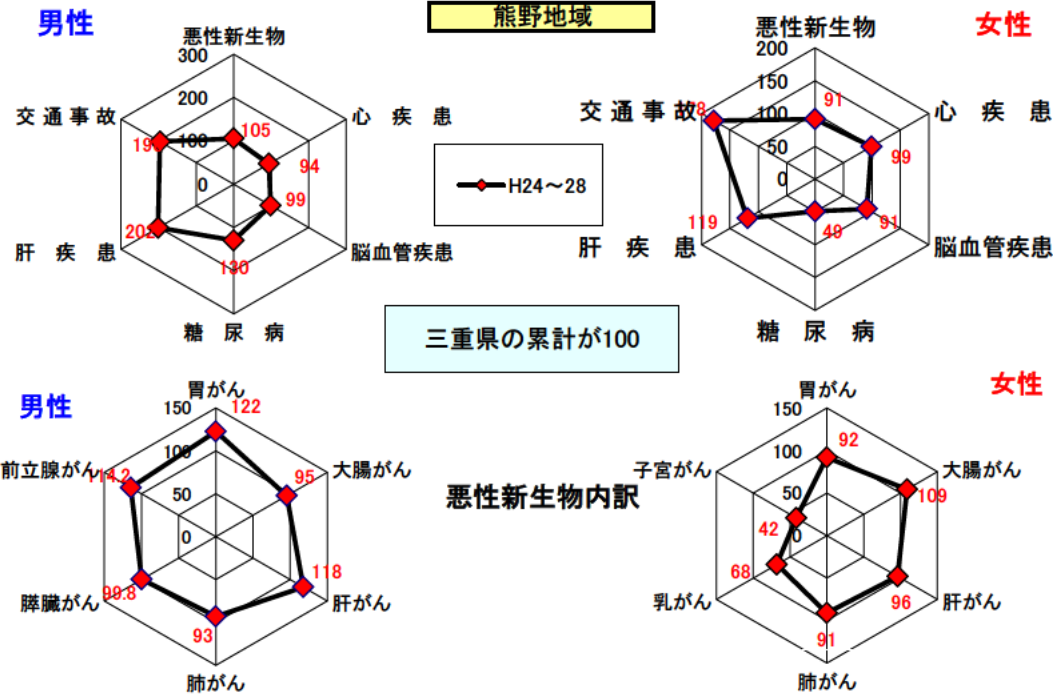
年齢調整死亡率(直近5年間の平均)



年齢調整死亡率の年次推移



SMR(標準化死亡比)



出展: みえDataBox「人口・世帯の動き」(対象年10月1日現在)
 厚生労働省「人口動態調査交付データ」
 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(対象年1月1日)
 注: SMRに使用した人口及び死亡数は当該年を含む5年間の合計

$$\text{一世帯人数} = \frac{\text{みえDataBox「人口・世帯の動き」の人口}}{\text{総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」の世帯数}}$$